



「お米の値段は下がったの？」 農水大臣もマスコミも、連日店頭価格の大合唱 本当にこれで良いの？

「家にはもらった米が売れるほどある」と発言して辞任した前任者から引き継いだ小泉農林水産大臣。備蓄米を放出して「5kg 2,000円」を強調。自民党の支持率は上がり、小泉大臣は都議選の応援演説に走り回っていました。

価格高騰の原因は「米不足」なぜ？

- ①米の消費が減ることを前提にして、農家に減反・減産を押し付けた。
- ②米の生産基盤を弱体化させた。
2018年に所得保障制度を全廃。米農家は「時給10円」と言われ、2000年以降175万戸から53万戸にまで激減。
- ③農家には減反を押し付け、ミニマム米を毎年77万トンも輸入。

ミニマム米：日本が海外から最低限輸入しなければならない米

日本共産党は

緊急農水予算を一兆円増やす

増産でゆとりある需要・備蓄を確保します。供給不足→備蓄米を機敏に放出。増産で値崩れ→買い入れで暴落阻止。

米農家への価格保障・所得保障を充実します。経営が維持できるように、大小多様な農業経営を支援します。

生産基盤を弱体化させる米の輸入拡大に反対します。



あらきのぼやき

物価高騰が止まらず、テレビや雑誌は節約術特集が目立ちます。節約も大事だけれど、高騰の本質は政治でしょう。医療費や介護保険料など社会保障に係る負担も増え続け、普通に暮らすだけでも大変です。「政治の役割は、国民を飢えさせないこと。そして絶対戦争をしないことだ」と言っていた菅原文太さんの言葉を思いだしています。

政治家はその思いをしつかりと受け止めて欲しい。そんな政治家を選ぶのは私達の一票です。投票に行こう！



原因は自民党農政の大失政！



米不足・価格高騰
打開策は

- ・減反・減産から増産へ
- ・「市場まかせ」から国が責任を持って安定供給をすすめる農政への大転換



生産者・農家への支援を抜本的に強化する



選挙公約は“給付金”の大合唱！

物価高対策として自民・公明・れいわの各党は、現金給付を参院選の公約に掲げています。「エッ、現金もらえるの」「家は家族全員で12万円！」確かに現金がもらえるのはうれしいでしょうが、「これで物価高が治まることはないし、財源は？」現金で票を釣るような話に国民はだまされません！

税収の上振れ：財務省の税収見積もりと実際の税収入との差額。多ければ上振れ、少なければ下振れ。

自民党給付金の財源は 2024年度税収の上振れ分

近年は大きく上振れする傾向になっています。財務省が上振れになるように、税収を過少に見積もっているようにも見えます。財務省が自由に運用できる「へそくり財源」になっているからとも言われています。



上振れは1/2以上を国債の償還に充てなければなりません。残りは政策経費として使えます。しかし選挙目当ての給付金ばらまき財源に利用されて良いものではありません。24年度の上振れ額は推計3.8兆円です。

日本共産党の物価高対策は 消費税廃止をめざし ただちに5%に減税！

大企業・富裕層に、もうけに応じた公正な税負担を求めます。

財源は？

法人税率実質負担率
小規模企業 19%
中堅企業 21%
大企業 10%
大企業への優遇税制11兆円
おかしくない？



「1億円の壁」

所得が1億円を超えると税負担率が減るんだって



れいわ新選組の財源は 国債発行

政府の借金(国債)は「社会やあなたを豊かにする投資」と言い、インフレ目標に達するまで国債を発行するとしています。

最も賛同する教育政策は？「日本共産党」が1位！

SDG4教育キャンペーンが、持続可能な開発目標のゴール4「質の高い教育をみんなに」を達成するために7政党へ6つの質問をしました。党名をふせて支持できる回答に投票してもらいました。



目標達成のために、あなたが最も賛同する政党総合順位1位が日本共産党でした。「行動力があり、他でも期待できるのではないか」などの理由です。最下位は自民党と維新でした。